

看護学校だより

浜田医療センター附属看護学校 <http://www.hamakan-nh.jp/>



第66期生 ナーシングセレモニー



本校の1学年66期生35名は、12月5日、ナーシングセレモニーを無事終えることができました。

このセレモニーは、4月に入学してからこの12月までの学習プログラムを終了し、学科試験、実技試験を受け、晴れて迎えることができる式典です。

式当日は、真新しい白衣の正装に、3年生からお祝いのコサージュを胸に飾っていただきました。

ナイチンゲールがクリミア戦争で、夜間もランプの明かりを頼りに患者から患者へと見守り続けたことに習い、真っ暗な会場で、教育主事から手渡されたろうそくに灯をともして、66期生の「誓いの言葉」を唱和しました。



セレモニー終了後は、66期生の企画で保護者の方々に学習成果を発表しました。

講義や演習など、授業で学んだ以上の充実した内容で、66期生の力を十分発揮することができました。

- 誓いの言葉 -

今日、私たち66期生は新たな決意を胸に
1人ひとりが理想とする看護の道を歩み始めます
「看護師を目指す仲間と協力し、切磋琢磨して、
豊富な知識と正確な技術を身に着けるために、
努力を重ねます。」

「自身の健康を保持し、
患者さんの思いを受け止め、尊重し、
笑顔で寄り添える看護が行えるよう、
向上心を持ち続けます。」

「いついかなる時も、私たちを支えて下さる
すべての方々への感謝の心を忘れず、
すべての患者さんに愛と希望を
与えられる看護師を目指します。」
以上のことを誓います。



クリスマス会ボランティアを終えて

2年生 高井 絢菜

私たち1,2年生は浜田医療センターのラウンジでクリスマス会を実施しました。入院している患者さんに四季を感じて少しでも笑顔になっていただくこと、不安を抱える家族やお見舞いにいらっしゃる方々に癒しを感じていただくことを目標に行いました。1・2年生合同で行うのは初の試みであり、大人数で行えることを活かし看護学生によるハンドベルの演奏と合唱、また、おおぞら保育園のみなさんにも協力していただき園

児によるかわいいダンスと歌の発表で会場を盛り上げることができました。会場に足を運ぶことのできない患者さんには、クリスマスカードを作成し、病棟の看護師さんに協力していただきプレゼントしました。たくさんのお客さんを目の前にするのは、とても緊張して予定どおり進行できるのか不安もありましたが、みなさんの笑顔を見ることができ、とてもうれしく、大きな達成感を得ることができました。



看護学生によるハンドベル演奏と合唱



おおぞら保育園の園児たちの歌と踊り



クリスマス会に参加してくださった方と飾りつけ